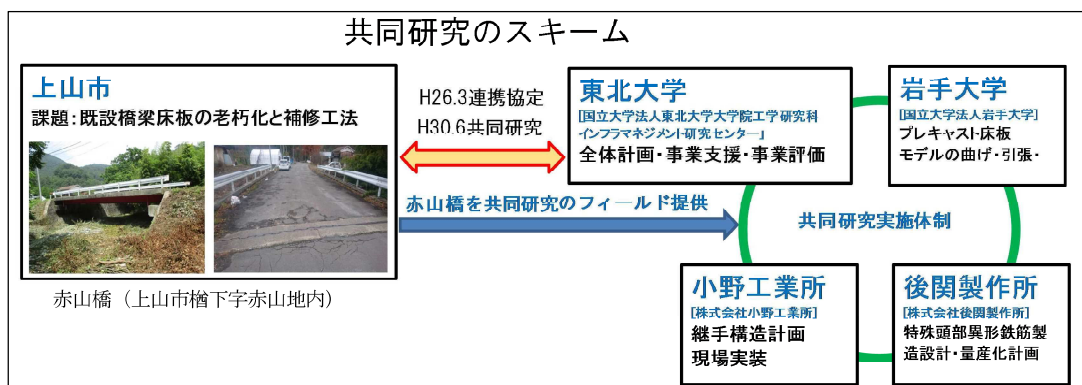


上山市と東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター ーとの橋梁プレキャストR C床板の共同研究の実証実験を開始

上山市と東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センターは、平成 26 年 3 月 19 日に連携協定を締結しており、本共同研究はその一環として、橋梁床板打替用プレキャストR C床板の共同研究の実証実験を開始いたします。

近年、高度経済成長期に建設された社会資本の老朽化により橋梁等の維持管理が社会的課題となっており、その対応が求められています。

老朽化する既設橋梁床板の打ち替えにおいて、新たな現場継手を活用したプレキャストR C床板を東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター、岩手大学、株式会社小野工業所、株式会社後関製作所が参画する産学の共同研究グループにより開発し、地方自治体の課題解決を目指すため、上山市管理の橋梁をフィールドとして、実証実験を行います。(橋梁床板打替用プレキャストR C床板の概要は別紙資料を参照)



【本件に関するお問い合わせ先】

上山市役所 建設課土木係 武田・柏倉

電話 023 (672) 1111

【橋梁床板打替用プレキャストR C床板のお問い合わせ】

株式会社小野工業所 技術部長・高橋

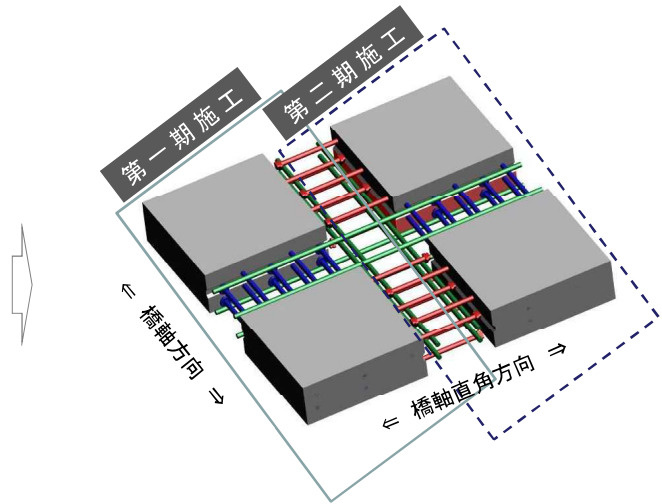
電話 024 (591) 1001

橋梁用床版～打替え用プレキャストRC床版～

国立大学法人東北大学, 国立大学法人岩手大学, 株式会社小野工業所, 株式会社後関製作所

研究成果 2

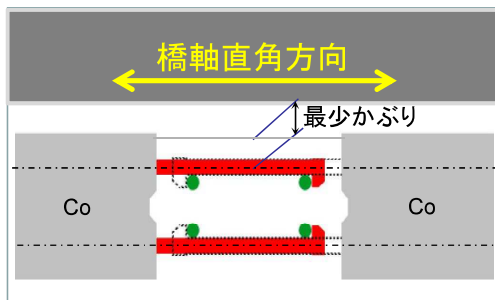
プレキャストRC床版橋軸方向および橋軸直角方向の分割施工を可能とした継手構造



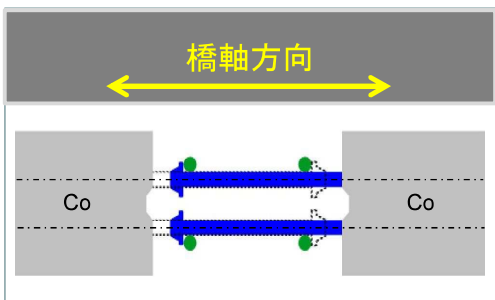
車道幅員内分割による床版打替時に必要となる**主鉄筋継手**と**配力鉄筋継手**に鉄筋頭部形状別に配置方法を使い分ける工法

2車線道路床版打替え時の**主鉄筋**と**配力鉄筋**の継手構造を提案

特殊頭部を有した異形鉄筋の組み合わせによるプレキャストRC床版



主鉄筋方向継手概要



配力鉄筋継手概要

■ 優位性

○RC床版としての設計（技術力を選ばない）

○取替前と同様の床版厚さの確保が可能

○RC床版の製作のため,製造許可条件がない

○据え付けが容易

○OT-20・T-14活荷重で設計された橋梁に最適

○プレキャストPC床版より安価

■ 劣位性

○曲率の小さい曲線橋・斜橋は,配筋の煩雑化により,プレキャスト化が難しい

○鉄筋に方向を持つため,加工組立時に注意が必要